

西濃桃李高等学校 通信教育実施計画

教科	国語	科目	論理国語	単位数	4 単位
対象学年	第 3 学年				
授業担当者					
使用教科書	新編論理国語 東書	副教材	新編論理国語 学習課題ノート		
スクーリング	必要出席時間数	4 単位 × 1 = 3 時間以上	スクーリングとレポートを両方合格 することで履修が認められる。		
レポート	必要提出枚数	4 単位 × 3 = 12 枚			
期末試験	合格得点目標	30 点以上	考査範囲のスクーリング受講とレポート提出が受験要件		

【科目の目標】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実社会で必要とされる国語力を養い、日本語の奥深さを理解し、正しく使おうとする態度を身に付けさせる。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使えるようにする。

【年間指導計画】※学習方法欄の○は週5週3、□は週1在宅・配当時間は週5生を基準とする。

月	指導単元・項目	学習方法			レポート (×切期日)	評価の観点			配当 時間
		スクーリング	レポート	試験		知	思	主	
4	対話とは何か	○ ○	○□ ○□		No.1 4/30	○ ○	○ ○	○ ○	6
5	少女たちのひろしま、他 学ぶことと人間の知恵	○	○□		No.2, 3 5/30	○	○	○	7
6	思考の肺活量 弱肉強食は自然の摂理か、他	○□	○□		No.4, 5 6/30	○ ○	○ ○	○ ○	7
7	はじめに「言葉」がある	○□	○□		No.6 7/18	○	○		3
8	試験対策								
9	前期期末試験 最初のペンギン、他	○	○□	○□	No. 7 9/30	○ ○	○ ○	 ○	1 6
10	物語の外から、他 鏡としてのアンドロイド、他	○	○□		No.8, 9 10/31	○	○	○	7
11	言葉は「ものの名前」ではない 知識における作者性と構造的性	○□	○□		No. 10, 11 11/28	○	○	○	7
12	ホンモノのおカネの作り方	○□	○□		No.12 12/12	○	○	○	3
1	後期期末試験(3年)			○□					1